

一宮町長
馬淵 昌也

2022年に入り、一宮町の状況も、まさしくポストオリンピックの段階に入りました。最近のニュースによりますと、一宮町への注目は引き続きかなり高い水準にあるようです。

一宮に来訪される方々から伺うお話では、一宮町は、飲食店もサーフィン関係ショップも、それぞれに目線が高く、商売に自信と誇りをもって当たっているところが多いように思う、とのことです。一宮町の皆様は地元愛が強く、誇りも心意気も高い方が多いことは私も感じておりましたが、こうしたことが、外部の方からお聞きできることは、本当に嬉しいことです。今後ますます士気を高めてゆけば、一宮町が関東屈指のよい町に名を連ねることも難しくないと思います。

そこで、今回は、今後の一宮町のあり方として、来訪者の方々にさらに喜んで頂ける発想を二つ、皆様にご紹介させて頂きます。

ひとつは、単純なことですが、挨拶をすることです。一宮では、町中では、よく挨拶を交わします。見知らぬ人に対して、道で会えば挨拶をされる方が多くおられます。それに対して都会

部では、これは全くみられません。

東京在住の私の友人は、「町を歩いていると挨拶をしてくれる人が多く、とても嬉しい」と言っておりました。町中では、なるべく挨拶の声をかけるようにすること、私も率先して致しますので、どうぞ皆様、今以上に、挨拶を交わすことに心をお配り下さい。

もうひとつは、お店同士で、他のお店を紹介しあうことです。一軒のお店にお客様が見えて、お買い物などされたとき、同業でも、異業種でも、「あそこのお店もよいところだから、ぜひ行ってみて下さい」と、他のお店を紹介するのは、観光客が町内を循環するきっかけになると同時に、お客様は、この町は暖かい町だな、と思つて、再度一宮町に来訪されること必定だと思います。お友達やご家族も連れてきて頂けるでしょう。

この二つの方法は、お金もかからず、簡単に単純なものです。町のイメージアップと経済活性化につながる秘訣だと考えています。どうぞ皆様、一宮町をさらに素晴らしい町にしたいため、ご協力をお願いいたします！